

鹿沼市立西小学校等整備設計業務委託 公募型プロポーザル技術提案書評価要領

1 プロポーザルの評価は、本要領に基づいて行い、この評価を参考にして、審査委員会において、審査委員の協議により最優秀者及び優秀者（次点）を各 1 名ずつ特定する。

2 評価項目ごとに審査委員が評価を行い、審査委員会の評価は、各委員の合計とする。

3 各委員の合計により評価が同点となった場合、審査委員長の判断により最優秀者を特定する。

4 技術提案に係る課題

技術提案を求める課題を以下のとおりとした。

- ア 既存校舎の長寿命化による耐久性向上と学び舎としてリニューアルについて
- イ 単に行政サービスと子育て支援の場を提供するだけでなく、地域住民の多様なニーズに応え、成長できる「地域の核」となることを目指す東大芦コミュニティセンター及び学童保育館の考え方について
- ウ 小学校、東大芦コミュニティセンター、及び学童保育館という異なる機能が複合することで生まれる相乗効果を最大限に引き出し、子どもたちの安全性はもちろんのこと、地域住民の安全性・利便性を高め、地域コミュニティの活性化に貢献する敷地ゾーニング、及び工事期間中でもスクールバス停留所及び市民の休日夜間に体育館利用ができるような工事に関する考え方について

5 評価項目ごとの評価

評価点の計算は、配点×評価係数とする。

(1) 業務実施方針及び手法【得点10】

評価項目	判断基準	各委員の評価(係数)	
業務実施方針の的確性・独創性・実現性	業務への取組体制、設計チームの特徴（協力体制・業務分担体制等）、特に重視する設計上の配慮事項等について（ただし、特定のテーマに対する内容を除く）、的確性・独創性・実現性等を総合的に評価する。	極めて高い	A:1.0
		高い	B:0.8
		普通	C:0.6
		やや低い	D:0.4
		低い	E:0.2

(2) 特定の課題に対する提案【得点60】

評価項目	判断基準	各委員の評価(係数)	
特定の課題に対する提案の的確性・独創性・実現性	設定した各課題に対する技術提案について、的確性（与条件との整合性がとれているか等）、独創性（独創的な提案がされているか等）、実現性（提案内容が理論的に裏付けられており、説得力のある提案になっているか等）を考慮して、提案ごとに総合的に評価する。	極めて高い	A:1.0
		高い	B:0.8
		普通	C:0.6
		やや低い	D:0.4
		低い	E:0.2

(3) 取組意欲、業務の理解度【得点10】

評価項目	判断基準	各委員の評価(係数)	
取組意欲、業務の理解度	【取組意欲】…当該業務を実施する上での課題や問題点を把握しており、積極的に取組む姿勢がうかがわれる場合に優位に評価する。 【業務の理解度】…業務内容、業務背景、手続きの理解が高い場合に優位に評価する。	極めて高い	A:1.0
		高い	B:0.8
		普通	C:0.6
		やや低い	D:0.4
		低い	E:0.2

(4) 担当チームの能力（技術職員の経験及び能力）【得点20】

担当チームの能力について、一次審査の評価を反映する。